

平成31年度

奈良県公立高等学校入学者一般選抜学力検査問題

国語

注 意

- 1 指示があるまで開いてはいけません。
- 2 解答用紙には、受検番号を忘れないように書きなさい。
- 3 解答用紙の※印のところには、何も書いてはいけません。
- 4 答えは必ず解答用紙に書きなさい。



次の文章を読み、各問いに答えよ。

この部分については
著作権により公表できません

この部分については
著作権により公表できません

この部分については
著作権により公表できません

(村田沙耶香『となりの脳世界』による)

(注) アーユルヴェーダの伝承医学

サプリメント栄養補助食品 トリートメント体の手入れ

ジェフリー・バワの建築家

ジェットウイング・ラグーンが設計した建築物

スイート特別室 ゴージャス豪華

ルヌガンガバワが設計した建築物

アヌラーダプラシランカ北中部にある都市

(一) A、Bの片仮名を漢字で書き、 C、Dの漢字の読みを平仮名で書け。

(二) 線①の「この」が指している内容を文章中から抜き出し、「……とき」に続くように書け。

(三) 線②とは、具体的にはどのような変化か。文章中の言葉を用いて五十文字以内で書け。

(四) 線③と筆者が述べるのはなぜか。その理由として最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、その記号を書け。

ア バワの建築は、世界的にも優れた作品として高い評価を得ており、芸術として鑑賞するのに適したものであったから。

イ バワの建築は、開放感に溢れたゴージャスな空間が広がり、これまでの人生の中で最も印象に残るものであったから。

ウ バワの建築は、そこにいると気持ちが安らぎ、周りに広がる風景をも味わいたくなる不思議な魅力をもっていたから。

エ バワの建築は、建築物そのものよりも、いつまでも眺めていたいと思わせる美しい光景の方が価値をもっていたから。

(五) 線④は、筆者のどのような心情を表しているか。最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、その記号を書け。

ア 驚嘆 イ 恐怖 ウ 歓喜 エ 敬愛

(六) 線⑤とあるが、スリランカの文化を感じることを「懐かしい」という言葉で表しているのはなぜか。その理由に当たる内容が書かれている一文を文章中から抜き出し、その初めの五字を書け。

(七) この文章の述べ方の特色として最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、その記号を書け。

ア 筆者の経験した出来事を、時間の経過に即して詳細に述べている。

イ 筆者の体験や思いを、比喩表現を用いて感性豊かに述べている。

ウ 筆者の見聞したことを、第三者の視点で回想しつつ述べている。

エ 筆者の主張を、科学的な根拠を示しながら論理的に述べている。



次の文章を読み、各問いに答えよ。

この部分については
著作権により公表できません

この部分については
著作権により公表できません

この部分については
著作権により公表できません

(森 博嗣『読書の価値』による)

(注) インプットする⇨入力する ストックしている⇨貯めている

アウトプット⇨出力 リンク⇨関連するもの

(一) 線部が直接かかる部分はどれか。次のア～エから一つ選び、その記号を書け。

ア それくらいのこと イ ある程度長く

ウ 人生を歩んできた人なら エ ご存じだろう

(二) 線①とは、どういうことか。最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、その記号を書け。

ア 知識の豊富な人物として評価されるので、辞書を持つだけで価値があるということ。

イ 曖昧な知識を明確にできるので、辞書を持っていると安心感が得られるということ。

ウ わからないことを調べることができるので、辞書があると問題はな
いということ。

エ 他人が困っているときに貸すことができるので、辞書は人の役に立
つということ。

(三) 線②の具体例が書かれている一文を同じ段落から抜き出し、その初めの五字を書け。

(四) 線③とは、どのような状態か。主語を明らかにして十五字以内で書け。

(五) 線④とあるが、思いついたアイデアを確認するときには、他者に協力を求めることやコンピュータを利用することができるのはなぜか。その理由を三十字以内で書け。

(六) 筆者は、この文章の後で、次の□内のように述べている。筆者がこの文章や□内の文章で述べている内容と合っているものを、後のア～エからすべて選び、その記号を書け。

この部分については
著作権により公表できません

ア 読書は、データを参照したり議論をしたりするのに有用である。

イ 読書量を増やせば、新しい発想を次々と生み出すことができる。

ウ 読書によって、日常生活では得がたい知識を得ることができる。

エ 読書が連想するきっかけとなり、その連想から新たな発想が生み出される 경우가多くある。

オ 読書によってインプットされた知識は、他の方法でインプットされた知識より意味がある。

(七) 次の行書で書いたア～ウの漢字を楷書で書いたとき、「連想」の「連」と同じ画数のものがある。その記号を書け。

ア 祝 イ 純 ウ 清

三

次の文章は、ある中国の書物から趙柔と楊震という人の話を引用した教訓的な話である。これを読み、各問いに答えよ。

ある文にいはく、

A 趙柔といふ人、路にあうて、^①人の残せるところの金珠、ひとつらぬきを得たり。その値、多くの絹にあたりといへども、^B主を呼びて、返し取らせたりければ、^C人これを聞きて、おほきにうやまひけり。

またいはく、

漢の楊震、東萊の大守として、昌邑といふところを過ぎけるに、そのところの司、古意あるによりて、金を忍びやかに震にあたふ。震がいはく、「天も知り、地も知れり。我も知り、人も知る。」といひて、^②つひに受けず。

「四知を恥づ」とはこれなり。おろかなるたぐひは、人の見るばかりを憚りて、天のかがみ給ふことを恥ぢぬなり。はかなくうたてき心なり。

〔十訓抄〕による

(注) 金珠、ひとつらぬき || 金の宝玉をひもで連ねたもの

東萊 || 今の中国の北東部 大守 || 長官

昌邑 || 今の中国の北東部にあつた県 司 || 首長

古意 || 昔から思っていたこと かがみ給ふ || 御覧になる

はかなくうたてき心 || 愚かで情けない心

(一) ———— 線①と同じ人物を、文章中の~~~~線A、Cから一つ選び、その記号を書け。

(二) ———— 線②とは、誰が何を受け取らなかつたことか。それぞれ文章から一字で抜き出して書け。

(三) この文章で述べられている考えとして最も適切なものを、次のア、エから一つ選び、その記号を書け。

ア 言い訳をせずにあやまちを素直に認めることが大切だ。

イ 周囲の状況に応じて的確な判断をすることが大切だ。

ウ 自分勝手な行動をせずに法や規則を守ることが大切だ。

エ 自らを律して誠実で正しい行動をすることが大切だ。

四

次の□内は、平成三十年三月に文化庁が発表した、コミュニケーションの在り方についての報告の一部である。この報告では、□内の【言語コミュニケーションの四つの要素】を、目的に応じてバランスよく生かしていくことが重要だと述べられている。これを読み、各問いに答えよ。

【言語コミュニケーションの四つの要素】

A 正確さ

「正確さ」に留意するとは、互いにとって必要な内容を誤りなくかつ過不足なく伝え合うことである。コミュニケーションの目的が達成されるよう、互いにやり取りする情報、考え、気持ちなどを意図するとおりに、誤解なく伝え合うために必要な要素を指す。

B わかりやすさ

「わかりやすさ」に留意するとは、互いが十分に内容を理解できるように、表現を工夫して伝え合うことである。やり取りする情報、考え、気持ちなどを、言い換えたりたとえを使ったりして相手と歩み寄りながら伝え合い、お互いを理解するために必要な要素を指す。

C ふさわしさ

「ふさわしさ」に留意するとは、目的、場面や状況と調和するよう、また、相手の気持ちに配慮した言い方を工夫しながら、適切な手段・媒体を通じて伝え合うことである。やり取りする内容に関して、互いにとってふさわしい話題や言葉を選んでコミュニケーションを成功させるために必要な要素を指す。

D 敬意と親しさ

「敬意と親しさ」に留意するとは、伝え合う者同士が近づき過ぎず、遠ざかり過ぎず、互いに心地良い距離をとりながら伝え合うことである。相手との関係を踏まえて示す敬意と親しさのバランスを、心地良く保つために必要な要素を指す。

(一) 次の□内は、陽一さんと春香さんの会話である。□内の内容は、□内の【言語コミュニケーションの四つの要素】のうち、どの要素に関わっているか。最も適切なものを、A～Dから一つ選び、その記号を書け。

陽一 この前、若草山の山焼きを見に行ってきたんだ。山全体が燃やされて、夜空に浮かび上がる様子は、とてもきれいだったよ。
春香 私も見てみたいな。若草山は、山全体でどれくらいの広さなのかな。
陽一 けっこう広いよ。約三十三ヘクタールだよ。
春香 私はあまりイメージができないな。「甲子園球場の何倍の広さ」とか、そう言ってくれるとうれしいな。

(二) あなたが、コミュニケーションをとる上で大切だと思うことについて、次の①、②の条件に従って作文せよ。

条件① 二段落構成で書くこと。第一段落では、【言語コミュニケーションの四つの要素】から、あなたが大切だと思うことを一つ選んで書き、第二段落では、その理由をあなたの経験に基づいて書くこと。

条件② 原稿用紙の使い方に従って、百字以上百五十字以内で書くこと。ただし、題、自分の名前は書かないこと。